

今 後 の 予 定

3月
21日(金) 1.2年 JSS.JS.F1.ST スタサポ
24日(月) 1.2年 春期課外~27日
4月
7日(月) 1学期始業式・新任式
8日(火) 入学式 2,3年家庭学習
9日(水) 新入生研修~15日 対面式・部活動紹介(午後)
10日(木) 検尿一次(1日目) 選手選出(LHR)
11日(金) 検尿一次(2日目)
14日(月) 2,3年朝課外開始 2,3年公務員強化指導
15日(火) 身体計測(1,2,3年) 3年証明写真撮影
16日(水) 2年証明写真撮影 体育大会実行委員会 委員会活動
17日(木) 学校交通安全日(709回) 体育大会結団式 体育大会特別時間割~22日
23日(水) 終日練習~25日
25日(金) 体育大会予行(午後)
28日(月) 午前練習 午後設営・準備
29日(火) 体育大会
4月30日(水)予備日① 5月1日(木)予備日② 5月2日(金)特別休業日

※予定は変更になる場合があります。

「文徳魂」を心に留め



第64回卒業証書授与式



熊本市西区池田 4-22-2
 文徳高等学校広報部発行
 TEL096-354-6416
 FAX096-359-2373

立ち向かっていきます

2月28日(金)に第64回卒業証書授与式を挙行しました。普通科272名、理工科78名の計350名が学び舎から巣立ちました。本稿では卒業証書授与式の概要をお伝えします。

開会の辞、国歌斉唱ののち卒業証書授与が行われました。普通科の代表を鶴田くん(JSS)・市城南中が、理工科の代表を赤木くん(3TI宇土鶴城中)が務めました。

学校長式辞では竹下学校長より次のような式辞が贈られました。

卒業にあたり、人生の大きな選択の一つを乗り越えた皆さんに、「GRIT」日本語訳では「やり抜く力」という言葉を饒の言葉とします。アンジェラ・ダックワースという人が研究の第一人者として知られており、著書では、「GRIT」すなわち「やり抜く力」は、「情熱」と「粘り強さ」の二つの要素から成り、この「情熱」というのは、自分の最も重要な目標に対して、興味を持ち続け、直向きに取り組むことであり、「粘り強さ」というのは、困難や挫折を味わっても諦めずに努力を続けることであると述べています。私たちはよく「才能」がな

- 生活信条
- 一、奉仕精神を旺盛にする
 - 一、人の立場を深く理解する
 - 一、物を大切にすること
 - 一、礼儀作法を実践すること



入退場の様子は右のQRから



いから成功しないと考えがちですが、多くの事例研究から人々がそれぞれの分野で成功し、偉業を達成するには、「才能」よりもこの「やり抜く力」が重要であると述べています。前向きに「今、何をなすべきか、何ができるか」を考え、「情熱」と「粘り強さ」を發揮して、自らの可能性を信じて積極的に挑戦し続け、やり抜いてください。「人生は大切なものを見つめる旅である。」と言われます。その大切なものは、探しに行かないと見つかりません。だから自ら行動すること、可能性を信じ努力すること、やり抜くことが大切なのです。皆さんの「GRIT(やり抜く力)」がさらに伸び、發揮されることを願っています。

理事長祝辞では中山理事長より、「卒業生の皆さんが歩まれる社会は、『ソサイエティ5.0』と呼ばれるサイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)が高度に融合した近未来的な社会です。社会の価値観そのものが変化することでしょう。一方、華やかな新時代と並行して、地球温暖化や生態系の破壊、侵略戦争など人類の危機にも直面しています。そのような社会、未来に恐れることなく、豊かで持続可能な社会を構築してほしい。そして、



その答えは皆さんのなかには必ずあります。」と卒業生にエールが送られました。

その後、文徳会会長の池田貴也様より、米国野球殿堂表彰の際にイチロー選手が着用されていたTシャツのデザイン(ドアンブが野球ボールになっているドアン)についてのお話があり、「自分が好きなことを見つけて、その夢中になることに飛び込んでいこう」とのお言葉がありました。

祝詞祝電披露に続き、表彰状授与では、上田さん(JSS 文徳中)が熊本県知事賞を受賞しました。



続いて、在校生を代表して生徒会長の江森くん(2JS 文徳中)、「数年ぶりに行った部活動紹介リレーでは大きな盛り上がりを見ることができました。私の所属する生徒会だけでなく体育委員や放送部、美術部の方々と過ごす時間が多く、体育大会の空気に影響された先輩方の熱い一面が垣間見え、普段接している様子との差に驚かされたことが思い出に残っています。文化祭でも大いに盛り上げていただき、その後を追っていく後輩たちにとって



模範となる姿を示してくださいました。」と送辞を述べました。

卒業生を代表して中野くん(3SI 五霊中)が、コロナの影響を受けながらも思い出深い高校生活を振り返り、「私はサッカー部に所属していました。学業や生徒会活動で忙しく、練習に参加できない日もありました。思うように上達できず、焦ったり、悩んだりすることも多くありました。しかし、先生方や同級生、後輩、家族の励ましのおかげで、最後までサッカーを続けることができました。部活動を通じて学んだ「文徳魂」をしっかりと心に留め、これからぶつかるであろう多くの困難にも怯むことなく、立ち向かっていきます。」と答辞を述べました。そして、校歌斉唱で卒業生は母校への別れを告げて閉会し、式後の記念品贈呈に移りました。

卒業生を代表して池田くん(3IS 松橋中)より、2号館昇降口の靴箱が贈られました。その後の保護者代表の藤木様の謝辞には、卒業生への思い、先生方への感謝の思いが溢れていました。最後に卒業生が、会場が一体となった拍手の中退場し、各クラスでの最後のホームルームに向かいました。ホームルームでは一人一人がメッセージを述べ、感謝の気持ちを伝えたり、思い出の映像を振り返ったりしました。

卒業生の皆さんの希望に満ちた門出を心から祝福します。ご卒業おめでとうございます。

ご家庭からの返信欄 文徳点描 685号~687号 締切 4/10 (木)

ご家庭での生徒の様子や文徳点描の感想など自由にご記入ください。



ご家庭からの返信がQRコードからできます!

年 クラス No 生徒氏名 記入者名

崇城大学通信 No.133

音響技術で生活を改善する

～特殊なスピーカと信号処理で音に機能を持たせる～



情報学部 情報学科

岡本 学 (おかもと まなぶ) 教授

私たちの生活において音は身近な存在ですが、それ故に生活において問題の原因になったり、もしくは改善の余地があったりすることを見落としがちです。オンライン授業などの通話で、周りの音のせいで聞き取り難いことや、誰がしゃべっているわからないことで、ストレスになります。また私たちは音によって無意識に状況を理解したりしています。

私の研究室では、生活に役に立ち、新しい機能を提供する音の技術の研究を行っています。特定の人だけに音を聞かせたり、聞き取りやすい臨場感のある音の再生を、小型のスピーカを組み合わせた装置で実現を目指しています。スピーカの構成の工夫というハードウェア技術と、信号処理の様なソフトウェアの技術を組み合わせ、生活空間の中で使用可能な技術を産み出すことを目的にしています。そのほか音をAIに処理させることで、起きていることを判別させるような手法の検討も行っています。リアル・高音質だけではなく、役に立つ音響技術を目指し研究を進めています。

強歩会を 行いました

3月12日に強歩会を実施しました。開会式では生徒会長の江森くん(23 文徳中)が開会宣言を行い、教頭挨拶の後、諸注意が生徒会の守田さん(151 真口中)から伝えられました。9時に文徳高校を出発し、片道6キロの寂心緑地を目指しました。



前日の雨が嘘のような晴天の中、話を花を咲かせながら歩きまわりました。環境美化委員の生徒はゴミ袋を片手に美化活動を行いました。職員も生徒と一緒に歩き、交差点などの危険個所の誘導を務めました。

暖かな日差しを浴びながら、今年度最後のイベントを友達と楽しく過ごす事ができ、生徒達はリフレッシュできたようでした。



淵徳会激励式

卒業式に先立つ2月19日、淵徳会の役員様6名が来校され、リモートで3年生に対して激励式を行いました。

坂口会長から「3月31日まで文徳高校の一員、4月1日から一斉に新たな生活がスタートする。文徳高校3年間で培ったことを一生懸命に生きて、思い切ったスタートしてください。」と激励のお話をいただきました。

竹下校長からは、「卒業式では皆で校歌を大きな声で歌おう、それが文徳の伝統を創っていく。これからは支えられる側から支える側になる。卒業後は淵徳会の一員として、文徳の応援をお願いします。」とあいさつがありました。



新入会者を代表して、代表幹事となる、普通科進特コース1組の横田さんが「卒業生に対し、これまで指導いただいた感謝の気持ち、淵徳会に入会できることを光栄に思い、これからそれぞれの道に向かって努力し続けます」と決意の言葉を述べました。

1月26日から2泊3日の日程で沖繩の自然とその歴史・文化に触れ、平和について学習することを目的に2Jの修学旅行を実施しました。糸数壕(ガマ入壕体験)・ひめゆり平和記念資料館・比謝川自然体験センター(マングローブカヤック体験・首里城な



12月18日、アイルランドからの留学生モア・キイラさんが二ヵ月半の本校での学校生活を終え、帰国しました。キイラさんを笑顔で見送りたいという生徒たちの思いから、生徒会が送別会を企画しました。キイラさんからの最後の挨拶の後、各学年からメッセージカードを贈り、送別会を終えました。この期間に生まれた友情が、これから海を越えて世界に広がっていくことを期待しています。

1月31日、本校セミナールームで、総合的な学習の時間の発表会を行いました。この発表会は3年生が中学校で取り組んできた一人一研究の集大成として、その研究内容を発表する場です。3J生徒諸君はこれまで、自らの将来について深く考え、キャリアに関係する企業や人物にインタビューを行い、理解を深めてきました。学習を通じて社会問題や地域課題を発見し、その解決策や今後の展望をスライドを用いて発表しました。



12月 留学生送別会

南都の森 (文徳中学校)

どを訪れ、生徒諸君の心に残る深い学びを得ることができました。総合的な学習発表会



3月1日、球技大会を行いました。前半は男女別でドッチボール大会、後半は男女一緒に縦割りの班を編成しバスケットボール大会を実施。皆が笑顔で全力プレーする姿は本当に素晴らしかったです。



3月 球技大会

文徳 YouTube チャンネル

チャンネル登録をお願いします!

登録者数 1570人突破!!!



裏面がご家庭からの返信欄です



Instagramも!

bntk_official 文徳高校【公式】

フォロワー 800人突破!!!

BNTK_OFFICIAL

崇城大学通信 No.134

センサ技術で動物園をもっと楽しく、面白く！

～ヒトにも動物にもやさしいものづくり～



工学部 機械工学科

野上 大史 (のがみ ひろふみ) 准教授

MEMS(Micro Electro Mechanical Systems)とは、微小な電気機械システムの略称で、スマートフォンや自動車といった身近な製品の中に入っています。私たちの研究室ではこのMEMSセンサを軸に、動物(ウシ、キリン、ハクビシンなど)の福祉(アニマルウェルフェア)向上と生態の調査・解明を目的としたIoT(Internet of Things)システムの研究開発を行っています。大牟田市動物園では、2024年において、キリンの歩き方を正確に測定するための、蹄に貼って使用する5mmほどの厚みのセンサを開発しました。また、キリン舎にネットワークカメラを設置し、AI(機械学習)による自動行動観察システムの開発にも取り組んでいます。他には、動物のストレスを測定するセンサや、脱柵事故を防止するための安全管理方法を向上させるセンサシステムなど様々な課題に挑戦しています。ものづくりは、私たちの周りを取りまく様々な課題を解決することができます。崇城大学にて、一緒に本気で取り組める課題を見つけ、ものづくりで解決しましょう！



最後のHR(3F3)

1年生
修学旅行お疲れ様でした。手首を骨折してしまい、スキーができませんのか直前までドキドキしていましたが、無事に滑ることができて大満足で帰宅しました。長野でスキーなんて羨ましいです。2日間で滑れるようになったと言っていたのでインストラクターの方の指導が上手いのだろうと思いました。ケガや災害等もなく無事に帰ってきてくれて安心しました。

1年生
1月の修学旅行は高校生活3年間の中で、一大イベントといってもいい位だと思います。インフルエンザやマイコプラズマ肺炎が流行しましたが無事に参加することができ、色々な体験をし、良い思い出が一つ増えたと思います。



最後のHR(3T2)

1年生
いつも楽しく読ませていただいております。今回は修学旅行の様子がよくわかり、楽しんで色んな事を学んできたことがわかりました。年齢的な事や時間的な制約もあり、普段なかなか子供とゆつくり話せない事もある中で学校からのこのような通信はとても有り難く思います。学内外の色んな行事を通して新しい発見や経験をし、自分の未来を考える良いチャンスにしてほしいと思います。

1年生
修学旅行から帰った娘は本当に楽しかった様で、今迄経験したことがないことや、友人との体験など、学生は勉強が一番大切ではあるが、今しかできない経験もかけがえなく大事だと再確認させられました。

1年生
5日間という長い間、子どもたちを見守りご指導いただきありがとうございました。スキーは思っていた以上に楽しかったようでした。また行きたいと話してくれました。東京でも良い刺激を受けたようで、これからの生活に色々活用させていただきます。

1年生
入学してからずっと楽しみにしていた修学旅行！親は病気をさせないように気をつけました。初めてのスキーが上手く滑れた！楽しかったから自分でもまたスキーに行きたいと言っています。無事に帰ってきたことが一番です。お世話になりました。

2年生
総合的な探究の活動から、マイナビキャリア甲子園準決勝大会に出場するチーム、県代表に2チーム出場と素晴らしい活躍に嬉しく思いました。若い感性で様々なアイデアを自分の言葉で発信できているのだと嬉しくなる記事でした。これからの文徳生、文徳卒生の活躍が楽しみです。

2年生
テニス主体の高校生活を送ってきましたが、それもあと数ヶ月結果のみにとられず、「頑張った」と自分で自信を持って言えるように全力で取り組んでほしいと思います。

英検・漢検取得者



- ◇英検
第1回
2級 15名
西島さん(1J3S 天草中) 望月くん(3F1 京陵中)
竹原さん(3F3 京陵中) 木場くん(3J1S 桜山中)
中野くん(3J1S 五霊中) 中村くん(3J1S 腹栄中)
福永くん(3J1S 西山中) 荒木さん(3J1S 西合志南中)
藤城さん(3J1S 京陵中) 古田さん(3J2S 菊池南中)
小野さん(3J3S 松橋中) 川上さん(3J3S 天命中)
村上さん(3J3S 松橋中) 浅山くん(3ST 菊池南中)
吉中 くん(3ST 玉名中)

準2級 24名 ※人数のみ(以下同)

- 第2回
2級 7名
眞村くん(1JSS 腹栄中) 喜多さん(2J1S 西山中)
井さん(2J2S 泗水中) 杉浦くん(3F1 西合志南中)
中尾さん(3F4 湖東中) 岩坂くん(3J3S 帯山中)
原田さん(3J3S 天命中)

準2級 35名

※第3回は3月18日に合格発表のため未掲載です。

- ◇漢検
第1回
2級 3名
亀田さん(2F2 託麻中) 岡村さん(2J1S 五霊中)
古閑さん(2J2S 八代第四中)
準2級 12名
第2回
2級 2名
白石くん(2F3 宇土鶴城中) 柳田さん(2J2S 松橋中)
準2級 3名
第3回
準2級 3名



強歩会

2年生
いよいよ2年生も終わろうとしています。残り一年、部活に勉強に一生懸命頑張ってください。

2年生
去年の修学旅行は、息子の体調が悪くなり、先生方、周りの友達に大変迷惑をかけたが参加することになってしまいました。体調がずっと悪く、楽しめなかった修学旅行ですが、それでも皆と一緒に参加し、支えてもらい感謝の気持ちでいっぱいでした。時間が経ち、息子の修学旅行も高校生活の大切な思い出になっていくと思います。それからあつという間に一年経ち、残りの高校生活も仲間を大切に過ごしてほしいと思います。

2年生
あつという間に1年が過ぎました。2年生では部活、勉強共に真剣に取り組む様子が見られ、日頃より声を掛けて頂きありがとうございます。先生や監督の声掛け、指導の影響力は心、気持ちに届いているようです。文徳点描はたくさんの写真で子ども達の様子がわかり楽しみにしています。



強歩会

2年生
修学旅行の記事を見ると「1年終わるのだな」という気持ちになります。今号も同様の気持ちで拝読しました。娘たちもあと1年。来年の今頃は卒業(たぶん)あと1年、先生、友人と楽しく過ごしたい日々を過ごしてほしいなと思います。



強歩会

文徳連絡メール 協賛事務所について

ご存じの通り本校では、緊急時の連絡手段と致しまして、文徳連絡メール(学校安心メール)を使用しています。

文徳連絡メールは協賛事業所のご協力により、学校及びPTAの費用負担なしに運用できる一斉メール配信システムです。現在、文徳連絡メールにご協力頂いている3社の協賛事業所をご紹介します。

- あなたと私のゆめタウン ゆめタウン はません
- あすを読む 熊本日日新聞社
- 池田販売センター
- ワクワクに満ちた自動車学校
- テラバル自動車学校

現在も協賛事業所は募集中です。保護者の皆様のお近くの事業所、保護者の皆様の中で事業を営んでいらっしゃる方などご協力頂ければ幸いです。協賛のお申込み、お問い合わせについては、次のURLからご覧ください。

<http://www.unix.co.jp/kyousan/>

年度末の文徳連絡メールの登録変更について

新年度が間近となりました。例年この時期に、文徳連絡メールからの登録変更をお願いします。受信メールの「運営のしくみ」登録内容変更・配信停止・退会の方は「こちら」からアクセスして、現在の学年・クラスのチェックを外し、新学年にチェックをしてください。

4月5日(土)に新入生へのメール発信を行いますので、3月31日(月)までに変更してください。